



ますの子便り

万寿小学校学校便り

2024年2月28日発行

高学年号

「自主学习」で1年間の総復習と次の学年の準備を

3学期もあと1か月となりました。学年のまとめの時期です。

各学年の家庭学習の時間（学年×10分+10分）を目安に、

必須の宿題が終わった後の時間で、一人一人が考えた自分に必要

な課題に取り組んでいます。しかし、アンケート調査によると、

自学のポイント

- ① 「めあて」と「ふりかえり」
- ② 丁寧に
- ③ ポイントを吹き出しで
- ④ 色のくふう
- ⑤ 絵や図を使って考えをまとめる。

「家庭学習の計画を立てて取り組むことができていない」「目安の時間、取り組むことができていない」

と感じている人も多いようです。次の学年に向けて、自分の苦手な部分を克服するため、興味関心を広

げて次年度につなげていくため、一人一人が自分に必要な内容を考えて、「自主学习」に取り組んでほしいと思います。

6年 自学ノートの例

ポイント① めあてをたてる。

今日は何を勉強するか、明確にして自主学习をスタートしましょう。

② ていねいに！

③ ポイントをまとめて！

④ 色の工夫！

⑤ 絵や図を使って！

ポイント① ふりかえりをする。

今日の自主学习で、わかったこと・がんばったこと・もっと知りたいことを整理しよう。自分の弱点や、気をつけることを記録しておくとい

Handwritten student notes on a grid background, titled "6年 自学ノートの例". The notes are organized into sections with headings and diagrams.

Section 1: 葉・茎・根のつくりとはたらき
について調べよう。
● 根のつくり
単子葉類 (例) トウモロコシ
双子葉類 (例) ホトテ

Section 2: 根のつくり
ひげ根
主根
側根
根の表面の細毛のようになり、根毛をいう。
根毛は根を土からめけにくくしたり、根の表面積を大きくする役割がある。

Section 3: 植物のつくりとはたらき
根の吸収した水分は、葉の蒸散作用で蒸発する。
葉は、光合成で光エネルギーを化学エネルギーに変換し、糖類を合成する。
植物のからだを支える。
水や肥料が、葉でつくられた糖分の通り道になる。
水や肥料が通る道は、葉で作られた糖分が通る道。

Section 4: 葉のつくり
葉のつくりは、光合成と蒸散作用に関与している。
葉の表面は、気孔で開閉し、水分の蒸散を防ぐ。
葉の内部には、葉脈があり、水や糖分を運ぶ。

Section 5: 葉のつくり
葉のつくりは、光合成と蒸散作用に関与している。
葉の表面は、気孔で開閉し、水分の蒸散を防ぐ。
葉の内部には、葉脈があり、水や糖分を運ぶ。

にがてこくふく 苦手克服

まちがとにがて ぶんや ふくしゅう
間違った問題をもう1度解いたり、苦手な分野を復習したりしよう！

5年 自学ノートの例

間違えた問題をもう一度！

テストで間違えた問題をもう1度解いて、確実にできるようにしています。

プチ自学もおすすめ！

計算ドリルのノート。間違えた問題を赤で直すだけでなく、もう1度解いたり、間違えた理由を分析したりしてみましょう。

苦手な分野は何度でも！

「割合」。苦手だなと感じる勉強だからこそ何度もくり返して勉強しよう。

考えの足あと

図を使って

ポイント

漢字の学習

手法は様々。どの方法で練習すると自分の力になるでしょうか。

単語で練習

テストのように練習

6年 自学ノートの例

文で練習

その漢字を使った様々な単語

間違いやすい部分

ポイントを使って書きたいです。

興味関心

5年 自学ノートの例

日常の疑問や、授業のふりかえりから、興味関心を広げて！

日常に感じる疑問を大切に!

不思議に思うその感覚は宝物です。それをきっかけに学びを広げていきましょう。

倉敷市の伝統工芸品について調べよう。

倉敷はリコー
ー曹して全て手作業で
一作される
張子に
特有名
が有山田
田山指定の伝統工芸品である倉敷はリコー
的工芸品である倉敷はリコー
的年(1869年)に生まれました。
以降、その技術と伝統は5代に
渡って一子相伝で脈々と受けつが
今に至っています。作品は
張子の文を基として各種の
面、文様をモチーフとしたもの
など、多種多様で、一貫して全て昔
ながらの手作業で作られる手間の
なかつたものです。
倉敷の伝統工芸品のことを
よく知り、受けついでいきたいです。

[illegible]

アメリカとソ連を中心として、世界の国々は敵しあう中、日本は西側陣営に属する。

アメリカがソ連に力をつけるため、日本との平和条約を結んだ。さらにその翌年には、独立を回復した。

しかし、ソ連は条約に反対し、朝鮮戦争を起してしまふた。

次第に日本はたのびに安全保障条約をつくらした。1966年、ソ連との国交も回復し、国連にも加盟したことで、国際社会に復帰した。

② 社会には復帰したけど経済面は大丈夫かだろうか。

今後もっと知りたいこと、取り組みたいことをふりかえりに。

6年 自学ノートの例

新たな疑問から、学びを広げていくといいですね。

冬至にかぼちゃとゆず湯？
 冬至にかぼちゃを食べる風習がで
 きたのは江戸時代。今と違い野
 菜の保存が難しかった時代に保
 りやすく栄養価が高かった。かぼ
 ちゃを食べて寒い冬を乗りきろう
 と。昔の人の知恵。冬至にかぼちゃ
 を食べる風習ができた。かぼちゃ
 を含めるカロテンは肌や粘膜を丈
 丈に強化し、免疫力を高める。ま
 タミネンEも豊富にふくまれ、血
 促進し、体を温める。うの他カリ
 ビタミネンCとD、カルシウム、鉄
 など。様々な栄養素をふくんでい
 る。柚子湯に入ると一年間風邪をひ
 かないと言われるのは、皮にふくま
 れる香りの元の精油の成分が血行を
 良くするから。柚子には柑橘類でも
 トッパウラウスのビタミンCをふく
 んでいるため、乾燥肌や美肌の保
 持に良い。
 柚子湯を飲む人の知恵が、あつたを焼いていると気づいた。

時期に合ったテーマや、季節の行事について調べるのもいいですね。

[illegible][illegible]

学校で学んでいることから「もっと調べてみよう」と、さらに自分で学習を進めています。

保護者の皆様には、「家庭学習」においてご理解やご協力をいただきありがとうございます。ほめたり励ましたりしながら見守っていただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。